

4月は、日照時間が少なく春らしい陽気の日々は僅かしかありませんでしたが、5月に入り漸く、青空に美しい新緑が映える穏やかな季節を感じられるようになってきました。新学年がスタートして1か月、新しい環境での生活にも少しずつ馴れてきたところ、ゴールデンウィークでほっとひと息、であったことと思います。気温の変化が大きく、さまざまな疲れが出て体調管理の難しい時期ですが、皆の健康が守られ、子どもたちの笑顔あふれる日々でありますようにと祈りつつ、「ひとりの小さな手通信 第21号」をお届けします。

東日本大震災から4年2カ月の月日が過ぎようとしています。大震災の直後、被災地の被害のあまりの大きさに、何かしなければ、何か私たちにできることはないのだろうかと思いつつも、どうしてよいかわからず茫然としていた時、コカリナ奏者の黒坂黒太郎さんから、被災地にメッセージを送りませんか、というお声掛けをいただきました。このメッセージ作成をきっかけに、私たち自身が、「私たちにもできることはある、何かできることをさがしてやっつけよう」という力を与えられ、「ひとりの小さな手プロジェクト」が立ち上がりました。

その後、身近な方のつながりで支援先の方々と出会い、支援活動が始まりました。段ボールに衣類や生活用品、食糧を詰めて送ったり、ライフジャケットや扇風機購入のための義援金を集めたり、手作りのお菓子や子どもたちからのメッセージを送ったり……。時の流れとともに支援の形は変わってきましたが、本当に多くの方々の協力をいただき、小さな支援を続けていくことができました。

これからも、今、私たちがここにこうしてあることに感謝し、今もなお、さまざまな困難の中にある被災地の方々へ心を寄せて祈りつつ、私たちにできること考え、支援活動を続けていきたいと思っています。

「ひとりの小さな手」

ひとりの小さな手 何もできないけど
それでもみんなの手と手をあわせれば 何かできる何かできる
ひとりの小さな目 何も見えないけど
それでもみんなのひとみで見つめれば 何か見える何か見える
ひとりの小さな声 何も言えないけど
それでもみんなの声が集まれば 何か言える何か言える
ひとりで歩く道 遠くてつらいけど
それでもみんなのあしぶみひびかせば 楽しくなる楽しくなる
ひとりの人間は とても弱いけど
それでもみんなが集まれば強くなれる強くなれる

◇支援先の紹介～お顔の見える支援を続けています

原町教会 & 原町聖愛保育園(福島県 南相馬)

南相馬にある原町教会、そして原町聖愛保育園。原町教会の牧師先生は、奈良園長先生と同じ神学校を卒業された先生です。今までに数度、お見舞いにも伺いましたが、皆さん、放射線の問題で先が見えない不安の中、過ごされています。

保育園の前に里山があって、きれいに花が咲いていますが、線量が高く、子どもたちを安心して連れて行くことができないそうです。

遠く離れていて会ったことはなくても、みんなお友だちです。

陸前高田の方々 ほっとカフェ

野毛山幼稚園のランチ調理員の方のお友だち、カウンセラーの佐藤文子さんは、震災前は、東京で大学の先生をされていましたが、現在は、陸前高田の教育委員会から委託され、被災された方のカウンセリングをされています。被災された方が少しでも心を開いてくださるようにと、カフェを開かれました。そこで皆さんにお出しするお菓子が手作りだと、気持ちが温かくなるとお聞きし、手作りのケーキやクッキーなどを送っています。

南相馬の福祉作業所南相馬ファクトリー

ファクトリーのオリジナルグッズを購入したりして、募金活動をしています。

これは、ただ単にグッズを買うということではなく、被災地に心を寄せ、被災地の方々とつながり一緒に私たちみんなの未来を考えていくという活動です。

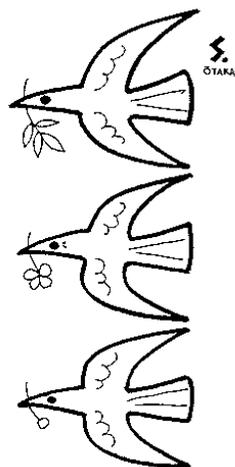
震災支援音楽プロジェクト

コカリナ奏者 黒坂黒太郎さんが中心となって活動されておられます。音楽を通しての復興支援です。

黒坂さんはコカリナを教えてくださいました方でもあります。

震災直後から支援を続けてきました支援グループ仙台 東松島牛網、野蒜地区被災者支援 G(野毛山幼稚園の元調理員の方の知り合いの清水八千代さんを中心グループ)は、グループとしての活動は終了しましたが、必要に応じてのお手伝いをしながら、交流を続けていきたいと思っています。

ひとりの小さな手では、東日本大震災で被害にあわれた方々への支援の他、必要に応じて国内外で自然災害にあわれた方々への支援も行っていきたいと思えます。



◇活動報告 2015年

- 2月 9日(月) 陸前高田ほっとカフェへ 手作りチョコレート
原町聖愛保育園へ 手作りチョコレート
- 2月～3月 子どもの教会アンデレクラス デコパージュバッグ作り
チャリティーバザーで販売するバッグ作りをしました。
- 3月13日(金) 南相馬ファクトリーよりつながりふくしまボールペンなどグッズ購入
- 3月19日(木) 原町聖愛保育園へ 卒業メッセージとブローチをプレゼント
- 3月22日(日) 第12回 東日本大震災支援チャリティーコンサート開催

去る3月22日の午後、シンガーソングライターの木村真紀さんを迎え、第12回東日本大震災支援チャリティーコンサートが開かれました。木村さんの歌とお話の中にあふれる温かい言葉に癒され、豊かな時を過ごすことができました。多くの方々が共に礼拝堂に集い、被災地に心を寄せ、祈りを捧げられましたことに心より感謝いたします。また、手作りの手芸品やケーキのバザーも好評で、皆さんに喜んでいただきました。

チケット代 61,500円 手作り品バザー 18,250円

義援金 29,200円 ケーキバザー 32,900円

出演者交通費など経費を除く、チケット代、義援金、バザー売上金は、原町聖愛保育園・原町教会へ20,000円、陸前高田ほっとカフェへ10,000円、木村真紀さんの支援先であるライフワークサポート響に40,000円を送らせていただきました。多くの方々のご協力をいただき、ありがとうございました。

- 4月 2日(木) 原町聖愛保育園へ イースターの贈り物
- 5月 1日(金) 手作りマーメイドチャリティー販売 売上金 26,400円



第12回 チャリティーコンサート



シンガー
ソングライター
木村真紀さん



◇今後の予定

○チャリティーバザー & カフェシャローム

支援活動の一つとして、いろいろなグッズや手作りケーキを販売し、皆さんの交わり
の場となる喫茶室を開く予定です。日程など詳細は、決まり次第お知らせします。
楽しみにお待ちください。

○第13回 東日本大震災復興支援 チャリティーコンサート

2015年 秋 開催予定です。
詳細が決まり次第、お知らせします。

◇被災地の情報コーナー

教育館玄関に、震災や被災地支援に関するコーナーがあります。

- 被災地からのお手紙、今までのお手紙などのファイル
- ひとりの小さな手通信のバックナンバー
- 東日本大震災関連の本や新聞
- 今までのチャリティーコンサートのDVD

どうぞ、関心をもってご覧ください。また、本、DVDなどの貸し出しもいたします。
ご遠慮なく、お申し出ください。

野毛山幼稚園 HP [ひとりの小さな手](#)を開けていただくと、今までの通信を見ることができます。



ひとりの小さな手プロジェクト

(野毛山キリストの教会・子どもの教会・野毛山幼稚園)

ホームページ

野毛山幼稚園ホームページ
<http://www.nogeyama-kg.ed.jp/>

[ひとりの小さな手](#)

所在地

〒220-0032 横浜市西区老松町 30 番地
野毛山キリストの教会 野毛山幼稚園
電話 045-231-0150

代表者 奈良亜樹子 根岸ひろみ
振込先 ゆうちょ銀行 記号 10230 番号 53392321